



「第67回わんこそば全日本大会」出場

連合花巻北上地協は2月11日（火・祝）花巻市文化会館で開催された「第67回わんこそば全日本大会」団体の部に出場致しました。

同大会は、3人1組の小学生の部（10組）、中学生以上の団体の部（40組）、個人の部（30人）の3部門に県内外から180人が出場。

近年は、大食いユーチューバーも参加するなど、毎回応募多数による抽選となりますが、当地協は4回目となる出場で、今回は下記1チーム（3名）が出場し限界に挑戦しました。

伊藤秀揮さん：トヨタ紡織東北労働組合

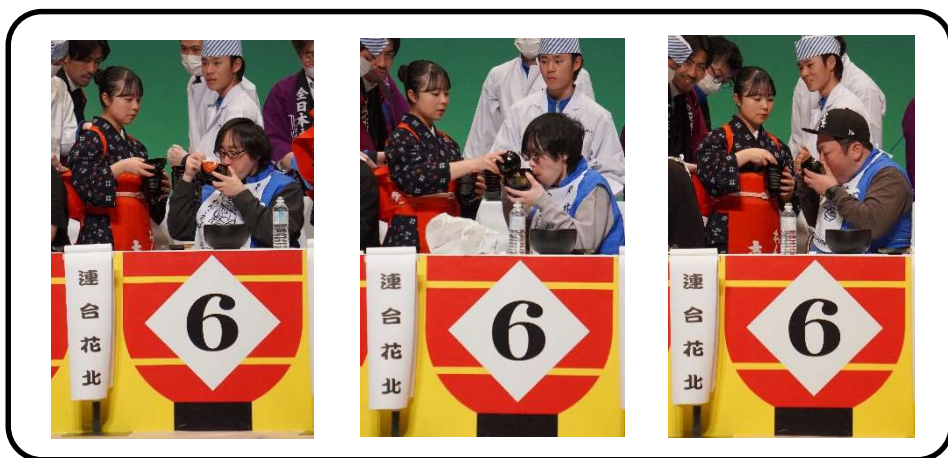
岡田憲人さん：ケー・アイ・ケー労働組合

高橋拓也さん：ケー・アイ・ケー労働組合



団体の競技時間は3分で、それぞれ41杯・36杯・72杯の合計149杯を食し、昨年を上回りましたが、40組中30位という結果でした。

（大会では1玉10グラムに統一し、10杯でかけそば1杯分のようなのです）



団体の部1位は、当チームの倍以上を食した「侍イーティング」（東京都）で337杯、2位「ハイパー粘らーず」（茨城県、青森県、栃木県）286杯、3位は「信州蕎麦大盛愛好会」（長野県、東京都）283杯という結果でした。

個人の部（競技時間5分間）では海老原まよいさん（東京都）が243杯で女子の大会記録を塗り替えましたが3位となり、山神智洋さん（香川県）と岩淵恭史さん（一関市）がともに246杯となり、大会規定により年齢が上の上山さんが第67代横綱に輝きました。

この大会の途中には、ラジオやテレビのアナウンサー対抗のアトラクションや芸能発表・温泉宿泊券などが当たる抽選会があり、見ていても楽しいイベントでした。